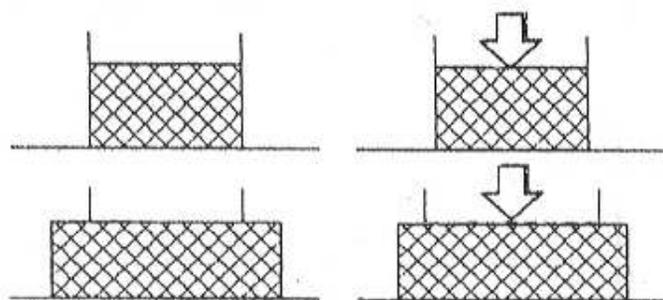
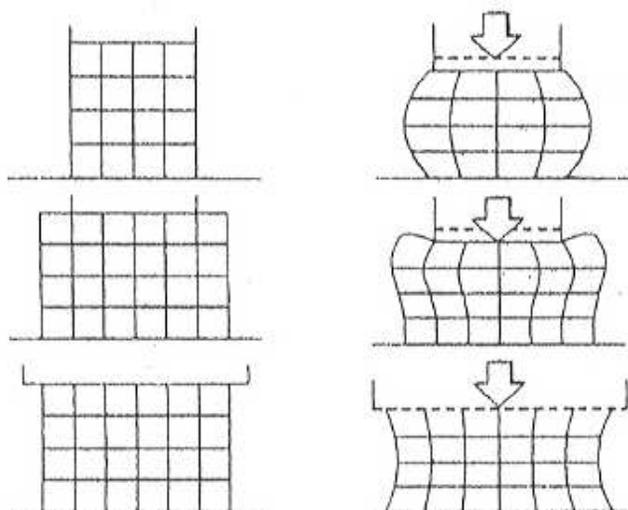


## ラスクと防振ゴムの比較



ラスク



防振ゴム

ラスクと防振ゴムに、それぞれ荷重を加えた状態で振動吸収性を比較した。防振ゴムは、荷重を加えることにより、ゴムの動きが抑制されるため、振動吸収性は低下していく。ラスクは、形状の動きで振動吸収を行うのではなく、共振現象を利用して振動吸収を行うため、形状が変化しなくても振動吸収ができ(図1)、荷重が大きくなれば、よりラスクに振動が伝わり吸収量も上昇する傾向を示している(図2)。

$$= \frac{f}{f_r} \quad (f_r < 500\text{Hz})$$

: 損失係数

$f_r$ : 共振周波数(Hz)

$f$ : 半値巾(Hz)

図1 荷重の加え方による形状変化を表した図

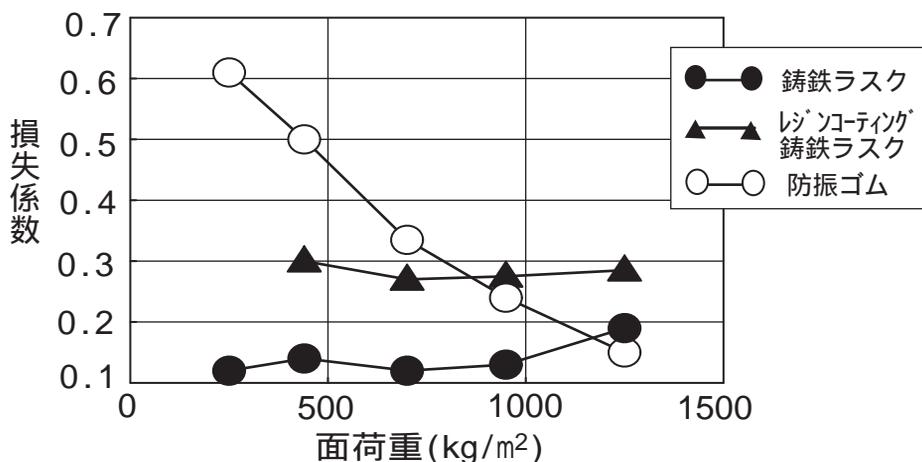


図2 面荷重と損失係数の関係

(測定: 大阪府立工業技術研究所、箕輪研究室)